

旧車にもマッチする 省スペースタイプのLEDバルブ

Text/Takayoshi SUZUKI Photo/Akio HIRANO Call/HeartNet 0570-06-4147 www.heartnet.info

旧車趣味は、オリジナルの姿を維持して楽しむのも方法の一つだけど、やっぱり“クルマは乗ってナンボ”って事で、現代の道路事情に合わせて各部をアップグレードしてガンガン乗っちゃうのも勿論アリ。

特に旧車の場合“ヘッドライトの暗さ”が気になるので、乗っちゃう派の人たちはライトをHID化するのが定番だったんですが、HID化はバルブ交換に加えてバラストユニットの設置も必要なので、ちょっとハードルが高い面もありました。

そこでお薦めしたいのが、このLEDバルブ。国産車で最もポピュラーな規格であるH4タイプには、旧車に付けても違和感の無い色温度3000Kの“クラシックホワイト”を設定。これはハロゲン球を意識した色味なので、「旧車にあまり白すぎるライトもなー!」と思っていた人でも安心の逸品なのです。ユニットも小さいので、大きさはハロゲン球とほぼ一緒。光量アップは言わずもがなで、消費電力も減少。車検も対応なので言うこと無し!



ヒートシンクはファンレスなので、気になるノイズの発生は無し。全長もハロゲン球とほぼ同じなので、バックスペースが狭いクルマでも取り付けが可能です。“クラシックホワイト”の設定があるのはH4タイプのみ。Hi/Lo切換式で価格は2万5000円。H4規格以外も多数ラインアップ中。



Picked 04

CRUIZE LED BULB

CRUIZE HIGH PERFORMANCE